

(様式)

パブリックコメント等実施結果報告書

令和元年9月12日

担当課	健康政策課
担当者	田中 文士
連絡先	7153

パブリックコメントのテーマ： 鳥取県新型インフルエンザ等対策行動計画改正

1 手段別意見応募件数（意見件数を記入し、応募者数は（ ）書きをしてください。）

郵便	ファックス	電子メール	県民参画協働課・ 総合事務所等 (意見募集箱)	電子 アンケート	説明会等	その他	計
()	()	()	8 (1)	11 (11)	()	()	19 (12)

2 応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映した (一部反映を含む)	13	<ul style="list-style-type: none">○ 情報収集については、県内の発生状況を、県、鳥取市及び市町村と協力して実施するよう規定してはどうか。○ 県民に対する情報提供を行う手段として、ソーシャルネットワーク（SNS）が追加されているが、あんしんトリピーメール等の活用が有効。○ 海外発生期には県及び鳥取市保健所が発熱相談センターを設置し、症状のある方は相談の上医療機関を受診するよう案内することとなっているが、事前に電話相談するよう追記してはどうか。○ 自身が感染した場合や子どもが感染して看病が必要な場合などに、会社の休暇が取りやすいような対策が必要。
既に盛り込み済み	5	<ul style="list-style-type: none">○ 県の保健所と鳥取市保健所による保健所連絡会議を設置することとしているが、医師、看護師の確保も進めておくことも必要。○ 高齢者、障がい者等に対しては、多様な伝達方法（手話、文字等）を選択するようにすることか必要。○ 外国人の増加対策として、多言語表記の実施、通訳サービスの利用や通訳ツールを活用して、多言語での通訳者の確保が必要。○ 外国人相談対応のため、外国人専用電話の設置、通訳サービス導入等の対応のほかにも、診療できる医療機関を増やすような対応が必要。○ 情報提供は、スーパーマーケットへのポスターの掲出や公民館の利用など様々な手段で実施するようしてはどうか。
今後の検討課題	1	<ul style="list-style-type: none">○ 外国人の受診に備え、院内表記の多言語化、翻訳ツールの導入のほかにも、言語が違うので診察室や待合を別にする対応が必要。
対応できない		
その他上記に分類 できないもの		
計	19	

※ 主な意見には同趣旨のものがあるため、件数とは一致しない場合がある。

3 公表方法として該当するものに○を付してください。

とりネットで の公表（担当 課による）	報道機関への提 供	県議会への報告	広報紙等への掲 載	関係団体等への 報告	その他
○	○				